

# 日本共産党 大津市会議 員団ニュース

No.181  
2016年6月号

大津市御陵町3-1(市役所内)  
TEL&FAX: 077-524-5613

ご意見・ご要望を  
お寄せください。  
info@otsu-jcp.net



## 誰もが必要なサービスを受けられる体制を

### 介護保険・新総合事業(来年4月開始予定)に向け、介護事業所を訪問

安倍政権の下、可決された「医療・介護総合法」により、要支援1・2の訪問介護と通所介護を保険からはずし、市町村の「介護予防・日常生活支援総合事業(新総合事業)」に丸投げする改悪が進んでいます。大津市も来年4月から移行に向けて体制づくりを進めています。

サービスを支える介護事業所の職員みなさんに、現状や市に対する要望、不安などを聞かせていただくこと、党市議団で市内の事業所を訪問しました。

「大津市から詳しい説明は受けていない。今後の経営の先行きが不安」もし保険はずしで送迎がなくなれば、ほとんどの方は通ってこられない」などの声が出されました。

市は、現在の要支援者については現行のサービスを維持



小規模多機能事業所を訪問するたてみち市議

するとしていますが、先行して実施した他の自治体では、必要なサービスが受けられず重度化したとの報告もあります。生活を支えるサービスの水準を引き下げることなく、誰もが安心して介護を受けられる体制をつくるため、国・県にさ

**\* 6月通常会議・一般質問の予定 \***

【主な質問項目】

13日(月)	杉浦とも子 林まり	市総合計画、秋葉台造成問題 18歳選挙権、児童クラブ
14日(火)	石黒かづ子	市民の住環境整備について
15日(水)	たてみち秀彦 岸本のり子	企業局のあり方と料金、介護 市役所の職員体制、不法投棄

大津市役所で10時～。ぜひ傍聴にお越しください。  
インターネット中継、進行状況は議会ホームページで。

## 払える保険料で、市民の命を守れ!

### 国民健康保険料 1・6%負担増

5月に開催された市国民健康保険運営協議会が、今年度の国民健康保険料を、所得200万円・40歳夫婦と子ども1人のモデル世帯でも1人のモデル世帯で1・6%引き上げる提案を承認。モデル世帯で年35万3060円となり大きな負担増です(表参照)。

国保は加入者の多くが高齢者や低所得者です。所得が増えず、非正規雇用も増加する中で払える保険料にすることは急務です。

保険料を滞納している人に公布される短期保険証は郵送されないため、手元に保険証がなく病院に行けず手遅れになる事案が起きています。最近では保険証を持っていても、医療費の負担がでず治療を中断する人も増えています。

2018年度から国保の運営主体が市から県へ移行され、保険料のさらなる引き上げも懸念されています。国に対して国庫負担の増額を、市には保険料引き下げのために一般会計からの繰り入れを増やすことを求めています。

## 6月通常会議の主な議案

6月市議会通常会議には、補正予算を含む27議案が提出されています。

補正予算案には、庁舎整備に向けた市役所隣接国有地の取得経費をはじめ、民間保育所整備の追加経費、皇子山総合公園陸上競技場の耐震補強、葛川・上田上地域の路線バス減便・退出対応関係経費、小中学校の学習支援や教育環境整備、マイナンバーカードの交付体制の強化、富士見市民プール移転の敷地造成地盤改良経費などが盛り込まれています。

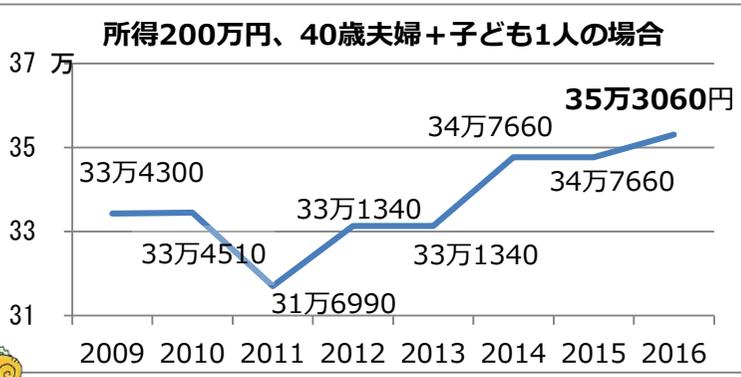
条例改正議案は、小学校4年生～6年生までの医療費助成を入院以外にも拡大することや、比良とび

あ、旧竹林院や公人屋敷の利用料金に障がい者や要支援・要介護区分を設け減免すること、ふれあいプラザや男女共同参画センターの使用料に市外料金を設定することなどが提案されています。

市民のみなさんとの運動による前進もありますが、問題点もあります。日本共産党市議団は、議会の審議の中で浮き彫りにできるように取り組みます。

また、市民からは、沖繩辺野古新基地建設計画や高浜原発1・2号機の再稼働の中止を求める請願書が提出されています。

市民の声が生かされる議会へ奮闘します。



大津市から住民が主役の政治へー参院選6月22日公示

